遠藤れい子の新潟県議会ウォッチ　No.286　2025年5月25日　《部内資料》

原発再稼働ストップ

遠藤れい子ひまわりレポート

○遠藤れい子事務所　〒940-0052 長岡市神田町3-1-3
☎ 0258-32-1741 fax 0258-32-6443

ホームページ

山添拓参議院議員を迎えて、あなたとわたしの

願いをシェアするタウンミーティング

世論を大きく！あなたの声で消費税減税を！
夏の選択は、国民の暮らしを守る日本共産党で！

5月18日、万代市民会館で100人を超える市民が参加したタウンミーティング。大学生、介護従事者、子育て中の方、農業青年などが発言。山添拓参院議員が丁寧に答えました。

◆大学生…学費と生活費を稼ぐため、1日8時間バイトの友人もいる。就職先は自分が本当にやりたいところではなく、奨学金を返すために給与が高いところを選ばざるをえない。

⊙山添拓…誰もが学べる環境を国が整備するのは当たり前に。ところが、103万円の壁を取り払って「学生は安心してもっと働いていい、自分で稼げ」と言っている。本末転倒の政策だ。

学費を下げる、給付型の奨学金にする。学んだことを生かす仕事に就くことができるようにすることこそ大事だ。

◆介護現場…人手不足で1日12時間勤務。有給休暇は年4日しか取れてない。これではますます介護の離職が増える。利用者さんのため頑張っているけど、限界が近づいてる。

⊙山添拓…介護の基本報酬は国が決め、国策で処遇改善できるのだ。

◆原発の最大限活用など福島の事故のこと忘れたのか。どうなっているのか？

⊙山添拓…太陽光発電の方が安くなり、原発のコストは言えなくなった。だから、「CO2削減で原発を使う」という論理。原発に依存する経済が問題。新しい原発の建設には1兆円かかる。

◆農業青年…コメでは食えねえ。作り続けられない。単価の高い作物・イチゴなどにシフトしている。

⊙山添拓…コメ不足を政府は解っている。これまでの方法は失敗だったと認め、米作りの価格は国が保証する政策にチェンジすることが大事。

⊙消費税減税について…
最初は共産党しか主張しなかったが、今はすべての党が主張している。財源に国債や埋蔵金、医療・介護費の削減などを主張している。

共産党は大企業優遇税制をやめて11兆円。防衛費を削る。富裕層に応分の負担を求めるなど、合計20兆円を確保する。責任ある政党だからしっかり皆さんに説明している。

5/18　タウンミーティングで質問に答える
山添拓参議院議員・政策委員長

遠藤れい子の笑顔でファイト

5/18　タウンミーティングで遠藤、山添

「なぜ共産党は共産主義を目指すのか。」私も地域訪問をした時などに質問を受けたことがある。

タウンミーティングで山添拓参院議員が質問に答えた。

共産主義について考える

資本主義は「今だけ・金だけ・自分だけ」が優先になる。誰かのために誰かが犠牲になるのが資本主義だ。

これを乗り越えたとき、一部の誰かの儲けのために誰かが犠牲になることがなくなる。自由な時間も増える。

資本主義のもと、困っている人が増え、戦争の危機も迫っている。幸せと平和な社会を、自由で希望ある未来を、ともに力を合わせて創ろう。